

# 杉並区外出支援相談センター運営業務 企画提案書概要版

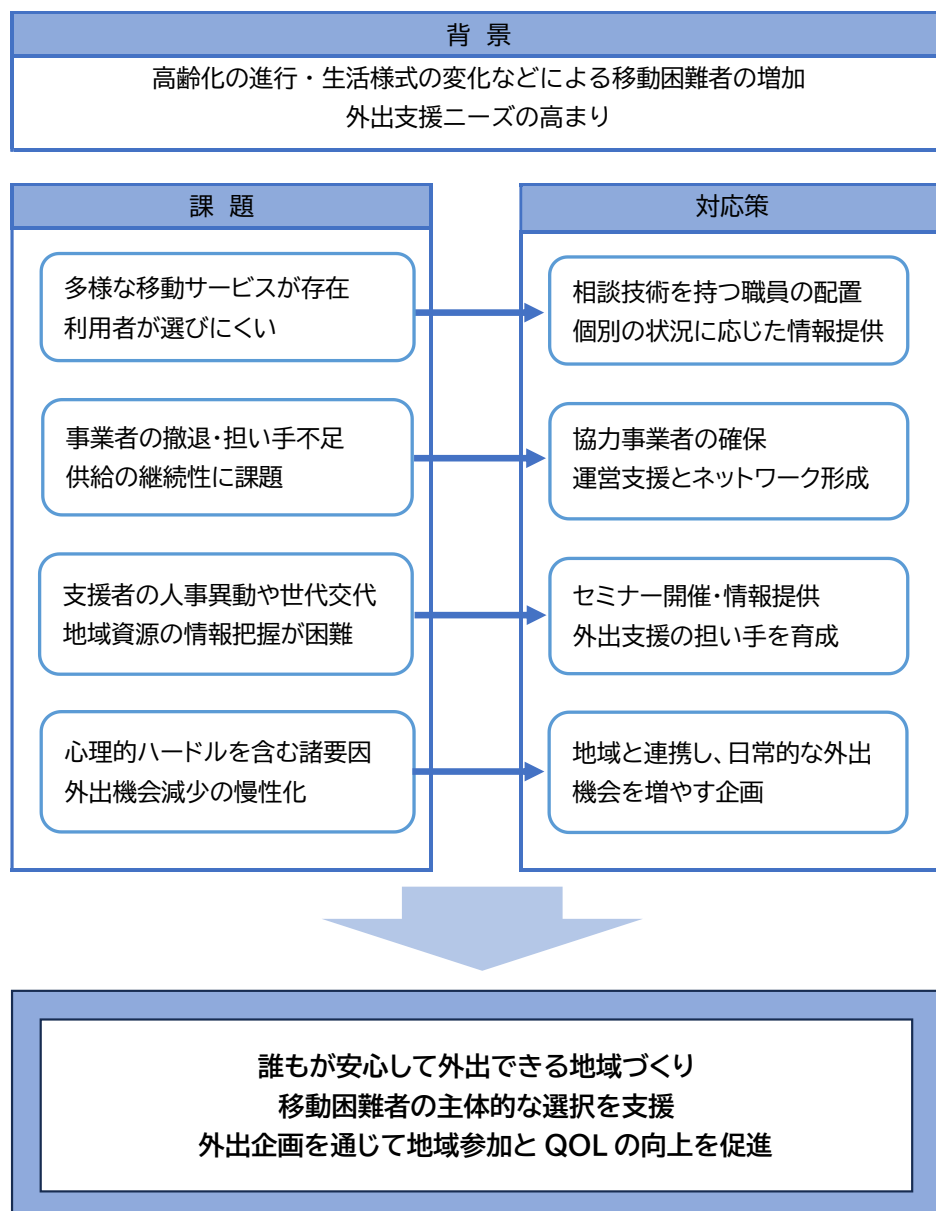
## 1. 受託業務に対する考え方（取組姿勢）

当法人は、区民一人ひとりの困りごとに丁寧に向き合い区民の生活課題への対応力を育む支援を行うことを基本姿勢とします。

これまでのセンター運営実績を基盤とし、交通・福祉事業者、活動団体、相談機関とのネットワークを最大限に活用し、外出を切り口とした暮らしの困りごとの解決に取り組みます。

高齢化や生活様式の変化により生まれる新たな移動困難層に対応し、区の施策と連動した支援を展開します。

### ■提案内容の全体像■



## 2. 企画提案書（抜粋）

### ① 相談対応力

- ・ 電話・FAX・メール・面談（来訪・訪問）で相談受付
- ・ 多面的な聞き取りと課題の背景把握
- ・ 外出支援に必要な情報を体系的に整理・共有
- ・ 配車予約支援やアプリ活用の助言も実施

### ② 協力事業者の確保と地域連携

- ・ 区内外の移動サービス事業者に協力を呼びかけ、登録を促進
- ・ 協力事業者連絡会の開催による質向上とネットワーク形成
- ・ 付き添い支援は訪問介護事業所や活動団体と連携
- ・ ケア 24・すまいる等と連携し、制度未利用者や認知症の方などに重点対応

### ③ 外出困難者向け企画

- ・ 地域課題に応じた「楽しみ」や「目的」を見据えた外出企画を立案
- ・ 心理的ハードルを下げ、継続的な外出習慣の定着を目指す
- ・ 福祉交通・福祉機器・新交通施策等の情報提供と体験を通じて自信を育む

## 3. 提案によって期待される効果

- ・ 区民が年齢や障害に関わらず、自由に外出し地域とつながる生活を継続
- ・ 外出支援情報の整理・発信により、利用者・支援者の選択力が向上
- ・ 協力事業者の質向上とネットワーク形成による支援体制の強化
- ・ 外出企画を通じた地域参加・交流の促進と QOL 向上
- ・ 区の施策との連動による地域共生の推進